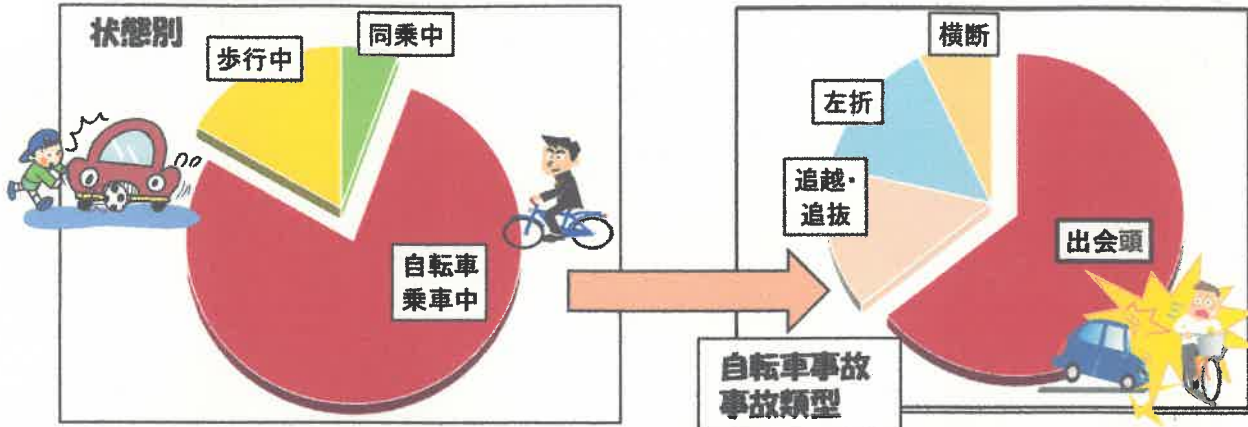


冬休み期間中の交通事故に注意!

＜小中学生の交通事故発生状況＞



冬休みの子どもは危険がいっぱい!

○ 学校関係者および保護者の皆さまへ

小学生は低学年ほど歩行中に交通事故に遭いやすく、高学年になるほど自転車乗車中に交通事故に遭いやすい傾向にあります。中学生は自転車乗車中の交通事故が多く発生しています。冬休み期間中は、自転車で外出する機会が増え、通り慣れた道以外を通ることが多くなります。

学校関係者および保護者の方々は、

・お子さんに対する継続的かつ具体的な交通安全教育

危険な場所や、安全確認が必要な場所は、具体的に「どうして危ないのか」「どのように注意したらよいのか」を教えましょう!

・通学路での見守り活動 等

への取り組みをお願いします。



○ 小中学生のみなさんへ

- ・止まっている車のそばや道路で遊ばない!
- ・道路に急に飛び出さない!
- ・自転車に乗るときは、自転車安全利用五則を必ず守ろう!



〔自転車安全利用五則〕

- 自転車は車道が原則、歩道は例外
- 車道は左側を通行
- 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 安全ルールを守る
- 子供はヘルメットを着用